# 令和８年３月　高原町教育委員会定例会議事録

１　日　　時　　令和８年３月１２日（木）　午後１時３０分～３時３０分

２　場　　所　　高原町中央公民館２階会議室

３　議事日程　　第１　議事録署名委員の指名
第２　教育長報告
第３　議　事
報告第５号　令和８年高原町議会第２回定例会について
報告第６号　令和７年度「高原町教育研究論文表彰式」「教育研究所研究発表会」及び「一貫教育実践報告会」について
報告第７号　令和８年度高原町立小中学校児童生徒数について
議案第７号　高原町立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について
議案第８号　教職員の人事異動について（非公開）
第４　その他

４　出席委員　　教 育 長　西　田　次　良
教育委員　有　水　りえ子　福　丸　幸　治
温　谷　一　浩　横　山　由　貴

５　欠席委員　　なし

６　事 務 局　　教育総務課

| | | | |
|---|---|---|---|
| 課　　長 | 田　中　博　幸 | 国スポ対策監 | 岸　元　誠　樹 |
| 教育対策監 | 安　影　亜　紀 | 課長補佐 | 寺　師　淳一郎 |
| 指導主事 | 川　越　秀　樹 | 学校教育係長 | 山　下　浩　樹 |
| 国スポ推進室長 | 大　丸　晋　平 | 文化財係長 | 大　學　康　宏 |

７　傍聴者　　なし

８　会議内容

◎開　会　　午後１時３０分

**教育長**　　**【１　開会】**
開会を宣告する。

**教育長**　　**【２　日程第１　議事録署名委員の指名】**
議事録の署名人に、西田教育長と有水委員を指名する。

教育長　　【３　日程第２　教育長報告】

３月も中旬ということで、２月28日の広原小学校の閉校式で町内６校の閉校式が全て滞りなく終了いたしました。報告の日程にありますとおり、２月の15日が高原小学校、21日が高原中学校、 22日が狭野小学校でした。狭野小学校は式典に続いて、記念碑の除幕式もありました。そして広原小学校も２月20日に記念碑の除幕式を式典に先立って行っております。どの会場も本当に多くの関係者の方に出席いただきまして、いずれの学校も子どもたち、保護者、地域の方々の学校に向けての思いに応えるべく、本当に心に残る閉校式だったというふうに思っております。運営の方もＰＴＡと一体になって、準備の方も準備委員会の方で本当に計画どおり進めていただいたなという思いがありました。感謝しているところであります。

２月18日には研究論文表彰式、教育研究所研究発表会と一貫教育実践報告会を行いました。表彰の方は、研究論文の方が最優秀賞１名、優秀賞が１名、そして教育実践の方が、優秀賞１名と優良賞２名ということで、５名の先生方を表彰したところであります。また、最優秀賞の先生の方から発表も行っていただきました。それから教育研究所の発表もありましたが、今年度で学校が統合いたしますので、研究所は閉所、今年までということであります。歴史を紐解くと、平成12年から研究所が続いておりまして、26年間ということであります。延べ162名の研究員が研究をこれまで続け、積み重ねてまいりました、武田校長や安影対策監の名前もありますが、その歴史を閉じることになります。そして一貫教育の実践報告会もあったのですが、この一貫教育の実践も平成23年からでしたので、 15年間続いてきました。細かく分けると小中連携教育ということで、これまで行ってきましたが、いよいよ来年度はそれを小中一貫教育ということで、新しくたかはる学園としてスタートしていくことになります。これまでの実績が積み上がってたかはる学園につながっていくというふうに思っているところです。

３月３日には、スクールバスの試行運転２回目を実施いたしました。これまで各コースとも１回ずつ行っておりまして、 ３月３日は本番さながら７台全て運行しました。今回は、町教委の職員、そして学校の職員にも同乗していただいて、コースの確認等を行ったところであります。

当日は多くのボランティアの方も協力していただいて、乗降場所や交差点等に立っていただきました。また今後もご協力をお願いしたいということで考えております。ほほえみ館の駐車場の東側にスクールバスを置く区画も作って、そこから運動場との間にある町道にグリーンベルトを引き、そして運動場の外側にぐるりと雨が降っても支障のないようにアスファルト舗装の歩道を作ります。そこを子どもたちが４月からは登校するということにしております。

それから社会教育関係では、２月24日にスポーツ・文化表彰式を実

施いたしました。今回はスポーツ表彰が大賞４名、優秀賞５名、スポーツ賞20名・６団体、文化表彰が大賞１名、優秀賞が該当なし、文化賞が３名ということで、個人33名団体、 ６団体ということで表彰がなされたところであります。

それから３月１日には、生涯学習振興大会が開催されました。自治公民館連絡協議会の花堂区の村田区長さんが実践発表をしていただきまして、そのほか文化芸能等の９団体の発表があって、日頃の生涯学習の成果を発表していただいたところであります。

その他に２月19日に、「森の国・木の街づくり」合同宣言式というのがあると思います。これは林野庁が実施しており、この宣言は建築物の木造化あるいは木造利用の効果の見える化を通じて森林資源の循環・利用を進め、地球温暖化の防止や地域の活性化を目指すものであります。全国あちこちでその宣言を行っており、高原町も町と教育委員会など合わせて11団体が宣言をして、この日に宣言式が行われたところであります。来年度の１年生から木の机で学べるように、教育委員会では取り組んでいるところです。

私からは以上です。

**教育長**　　次、連絡事項をお願いします。

**教育総務課長**　それでは３ページをご覧ください。連絡事項です。先ほどお話をしました中学校の卒業式です。15日、日曜日に行われます。

23日、月曜日が小学校の卒業式です。町内の小学校です。

４ページをお開きください。３月24日が小中学校終了の日でございます。

25日、水曜日から春休みが始まります。

30日が転出教職員辞令交付式を中央公民館で行います。朝の早い時間になりますけれども、こちらの方にも参加いただければと思っております。後ほどまた説明いたします。

４月１日、水曜日が新規採用職員等、辞令交付式がいくつも入っております。こちらの方にもまた参加をお願いしたいと思っております。

７日、火曜日になります。たかはる学園の開校宣言式が、始業式と併せてそれぞれ小中学校で行われます。こちらは学校主体で行ってまいりますので、委員の方の参加は今回求めていないものであります。

９日が中学校の入学式、 12日、日曜日が小学校の入学式となっております。

なお、 ５月１日に開校の記念式典を予定しております。こちらは小中学生、一貫教育校準備委員会に携わっていただいた方々、区長、教育委員の皆さん等に参加いただいて、式典を行う予定としております。

以上であります。

**教育長**　　ただいま説明した事項につきまして、何かご意見、ご質問があれば

挙手をお願いいたします。

**福丸委員**　【質問】
私の方からは、狭野小学校の閉校式に出席させていただきましたので、報告してよろしいでしょうか。

**教育長**　【回答】
はい。お願いします。

**福丸委員**　【報告】
ありがとうございます。狭野小学校の閉校式は、２月22日、日曜日だったのですが、250名の参加がありました。長い歴史に幕を閉じたわけですが、歴代の校長先生方、教職員の方も参加されていました。閉校するということで、とても寂しい気持ちでもある中に、今後の高原町を担うたかはる学園が開校することへの期待が入り混じった式典だったなと思ったところもあります。皆さん寂しいですとか、子どもが少ない中では仕方ないねと言った声もありました。
250名の方が遠方からも駆けつけていただきました。そういう反面、中には、都合がつかずにとか参加したくても交通手段がなくて来られなかったという方もいらっしゃいました。
また壇上では校旗の引き渡しなどがあり、本当によい閉校式だったなと思っております。報告させていただきました。

**教育長**　ありがとうございました。

**教育長**　他にございますか。

**教育委員**　（なし）

**教育長**　よろしいでしょうか。

**教育委員**　（はい）

**教育長**　それでは、これで報告を終わります。

**教育長**　【４　日程第３　議事】
≪報告第５号　令和８年高原町議会第２回定例会　①高原町公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例及び教育集会所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について≫

**教育総務課長**　（資料に基づき説明）

教育長　　ただいま説明がありましたが、何かご意見等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員　　【質問】
この冷房、暖房はエアコンのことを指しているのですか。

教育総務課長　【回答】
基本的にここにあるエアコンのことになります。暖房器具を持ち込んだ場合はコンセントの使用料ということになります。

教育長　　他にございますか。

教育長　　（なし）

教育長　　≪②一般質問について≫

教育総務課長　（資料に基づき説明）

教育長　　ただいま説明があったとおりでございますが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員　　【質問】
まず１点だけお願いします。２ページの郡山議員の質問の答弁に、公営塾をモデル的に実施したいと考えておりますとありますが、この公営塾の説明をお願いします。

教育対策監　　【回答】
今回、公営塾をモデル的に実施したいということで考えているという答弁をしているところですけれども、具体的には放課後等に、例えば公共施設などで支援をしてくださる方をボランティア的に有償で雇用しながら、子どもたちを集めて塾を開くということを想定しております。月１回、週１回にするのかなど、そのあたりについては、今後の検討になると考えているところです。
また、放課後児童クラブとの競合になってはいけないので、小学校高学年から中学校１年生あたりまでを対象として実施し、学力をしっかり身につけてもらいます。また小中一貫教育の良さというところで、その学校間の接続のところを意識しながら実施できたらいいかなと構想を練っているところです。以上です。

教育長　　よろしいでしょうか。

温谷委員　　（質問）

ということは、一番に学力向上を目的として実施されますか。

**教育対策監**　【回答】
まずは学力向上として、そして子どもたちの居場所づくりにもなっていくのではないかと考えております。

**温谷委員**　ありがとうございます。

**教育長**　他にございますでしょうか。

**福丸委員**　【要望・質問】
１点だけお伺いいたします。岩元礼子議員の質問の中に、不登校児童生徒の支援についてということで、教育長が答弁をされています。ありがとうございます。その中に来年度に向けてサポートをつけながらより良い学校づくりをし、一人も取り残さずに支援するというのは、皆さんも共通の理解で一致しているところでもあります。
今回の学校統合により、ますますそういった子どもが多くなってくるとの予測もするところであります。やはり一人も子どもが悩まずに学校に行けるような環境づくりは必須だと思います。子どもに携わる先生方や教育委員会を始め、そこに書いてあるようにスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、スクールサポーター等の関係者がそれぞれの役割に応じて対応してまいりますということで教育長の答弁があります。
なかなか学校に情報が入らずに、教育委員会や役場の方に、学校にいけない子どもの悩みを打ち明ける保護者がいらっしゃるそうです。
スクールショーシャルワーカーの方とかスクールカウンセラーの方も多忙だとは思いますが、今後より一層の対応を検討していただくということでお願いをします。
また、以前もお話ししたこともありますが、そういう方々の令和７年度分の対応の記録を残されていると思うので、その記録を拝見したいなとは思っているんですが、拝見するとことは可能ですか。

**教育対策監**　【確認】
この不登校のお子さんや保護者の相談内容の記録ということでよろしいですか。

**福丸委員**　はい。

**教育対策監**　【回答】
やはり個人情報的な部分や背景等のお出しできない部分も多くなるのかなというふうには予想します。それをそのままお出しするということはできないかと思われます。ただ、この会議の中などでどういう

方が出席しているか、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが、保護者や児童生徒から相談を何件受けたのかであれば、お出しできるかと思いますが、個別の対応内容についてはなかなかお出しできないのが現状である考えています。以上です。

**福丸委員**　【意見】
ありがとうございました。やっぱりどうしても個人情報などの兼ね合いもあるという答弁だったと思います。そういうことから件数やどういった相談が寄せられたという事でも構いませんので、報告をいただければいいかなと思っておりますので、お願いしておきます。以上です。

**教育総務課長**　【要望】
個人情報もありますし、４月には新しい学校が開校するという事もあり教育委員会は非常に忙しくなりますので、時期を見て、令和７年度分が取りまとまって出せるような状態になった時に報告するというような形でよろしいでしょうか。

**福丸委員**　【意見】
そのような形で全然構いませんので、また教えていただくといいかなと思います。令和８年度に向けて、色々とご多忙だと思いますし、そういったところは重々分かっていますので、空いた時間でも構いませんので、今後の定例会で報告ということで、よろしくお願いいたします。

**教育長**　では、要望として承っておきます。

**教育長**　他にございますでしょうか。

**教育対策監**　【補足】
補足で２点お願いします。今の不登校関係のことにつきましては、学校が毎年、国に報告をしていますので、そのあたりの情報や、またどういう項目で出しているかなど総括できたものができると思います。それを出すタイミングが、いつかということは今お答えできませんけれども、やはりそういう学校からの提供されたものを、こちらも精査しながらお出しできるものを出していきたいというふうに考えています。
それと２点目が先ほどの公営塾ですけれども、やはり４月からというのはなかなか難しいと考えています。指導される方の募集などにより体制を整えて、なるべく早く実施したいと思っていますが、早くても夏休み明けかなというふうに想定しておりますので、そこもお伝えしておきます。

教育長　　よろしいでしょうか。

教育長　　他にございますでしょうか。

有水委員　　【要望】
発達支援の事業所に通っている子どもさんについてですが、小林市などの民間の施設を利用しつつ、学校でも特別支援学級などに在籍している子どもさんがいらっしゃると思います。私たちはあまりその実態が分かっていなくて、その子どもさんに適切な教育環境を与えるという意味では、色々な場面を利用するのが大事なのだろうなと思っています。現状として何人ぐらいの子どもさんが、このようにされているのかというのを教えていただける機会があるといいのかなと思っています。色々な社会福祉の方の関連もあるのかもしれませんが、そのあたりを知りたいかなと思っています。
以前に質問したことがあったのですが、その現状などがもし分かった時には、また次の機会にでも教えていただけるとありがたいかなというふうに思いましたので、一応お願いということで、失礼しました。

教育長　　何か答弁がありますか。

教育対策監　　【回答】
先ほども言いましたが学校の方から状況についての報告が提出されます。年度の途中からだったのですが、たぶん県も委員と同じようなお気持ちで、このフリースクールなどを活用している子どもの数を調査するようになりました。ですので、令和７年度全部の状況ではないのですが、現在の直近の状況というのはまとめてお伝えすることができるかと思います。ただし、やはり状況に応じてその数を出していいかどうかというところも検討させていただいて、回答させてもらえればと思いますので、よろしくお願いいたします。

教育長　　よろしいでしょうか。

有水委員　　はい。

教育長　　他にございますか。

教育長　　よろしいでしょうか。

教育委員　　（はい）

教育長　　ではないようですので、これをもちまして、報告第５号、令和８年

高原町議会第２回定例会についてを終わります。

**教育長**　≪報告第６号　令和７年度「高原町教育研究論文表彰式」、「教育研究所研究発表会」及び「一貫教育実践報告会」について≫

**指導主事**　（資料に基づき説明）

**教育長**　はい、ただいま事務局から報告がありましたが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

**温谷委員**　【質問】
この報告書等の配付先を教えてください。

**指導主事**　【回答】
こちら二つとも高原町内の教職員に配付をしております。以上です。

**温谷委員**　【質問】
全員にですか。

**指導主事**　授業をする職員は全員です。

**教育長**　よろしいですか。

**温谷委員**　ありがとうございました。

**教育長**　他にございますか。

**温谷委員**　【質問】
ＰＴＡ役員には配付していますか。

**指導主事**　【回答】
予算の関係もありますので、ＰＴＡ役員には配付はしておりません。以上です。

**温谷委員**　ありがとうございます。

**教育長**　他はいかがでしょうか。

**教育委員**　（なし）

**教育長**　よろしいでしょうか。

教育委員　　（はい）

教育長　　ではないようですので、これをもちまして報告第６号　令和７年度「高原町教育研究論文表彰式」、「教育研究所研究発表会」及び「一貫教育実践報告会」についてを終わります。

教育長　　≪報告第７号　令和８年度高原町立小中学校児童生徒数について≫

教育総務課長　（資料に基づき説明）

教育長　　ただいま説明があったとおりですが、何かご質問があれば挙手をお願いいたします。

教育長　　特にございませんでしょうか。

教育委員　　（なし）

教育長　　ではないようですので、これをもちまして報告第７号　令和８年度高原町立小中学校児童生徒数についてを終わります。

教育長　　≪議案第７号　高原町立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について≫

教育対策監　（資料に基づき説明）

教育長　　ただいま説明があったとおりでございますが、何かご質問等があれば挙手をお願いいたします。

温谷委員　　【質問】
文部科学大臣の指針に基づきとあるので、これは市町村ごとに策定する義務ではないけれども、策定した方がいいでしょうということなのでしょうか。

教育対策監　【回答】
文科省から来ておりますので、我々も周りの市町の状況を確認しながら、これを策定したところであります。県の方はさらに市町村への支援というものがありますので、県からの支援を受けて、今26市町村がどこも策定しているというような状況です。

温谷委員　　【質問】
出来上がった市町村がありますか。

教育対策監　【回答】
２月ぐらいに26市町村の担当者が集まって会議があったのですけれども、確実にできているというところは少数でございました。その後、高原町にあったものに今回改定をする際、そちらを参酌させていただきながら作ったところでございます。以上です。

教育長　よろしいでしょうか。

温谷委員　【質問】
令和６年度の統計が出ていて、今回、たかはる学園になると複式学級などはなくなってくるわけです。このあたりの先生の授業に対するゆとりなどはどうお考えですか。

教育対策監　【回答】
自分も気になっていたところで、令和５年、６年、７年の80時間以上とか、そういう大幅に時間外がある先生方の数を気にして見てみたのですが、令和５年、６年、７年では減ってきている状況にはあります。ですので、閉校に伴って非常に業務が多かっただろうなと思われるのですけれども、それぞれの学校での役割分担など改善が進んでいるところだろうなというふうに見ているところです。
今回、統合に伴いまして、複式学級の先生が２学年分の教材を研究しないといけないということがなくなるということもありますが、受け持つ人数が多くなるというようなこともありますので、一概に減るのではないか、増えるのではないかという推測は難しいというふうに考えているものです。

教育長　よろしいですか。

温谷委員　はい。

教育長　他にございますか。

福丸委員　【意見】
教育対策監の熱の入った報告ありがとうございます。そういう中で働き方改革ということで、大変な環境、社会になってきてるのだなということは、皆さんが感じていらっしゃるということもあります。先生のなり手がなかなかいないということも、一つは背景にあるのかなと思います。
先ほど教育対策監から説明がありました部活動に関しては、部外からの指導員の確保もしていかなければならないとお聞きしております。県外のある中学校では、外部指導者がいるのですが、部活動に熱血な先生がいるようです。子どもがかわいくて、またスポーツが好き

で、さっと帰れなくて、率先して部活動を受け持つ先生が多数いると伺っております。そういう熱血な先生がいるんだなと感じたということもあります。

どうしても管理職にとっては時間外が増えてくるという実態が出てくるということで、何かを削っていかなきゃいけないということもあると思いますが、悩ましいところもあるのだろうなとは思っています。そこで、みんなでできる限り協力していただいて、やられているといったところも先ほどの対策監からの報告にあったと思います。

そういうことから、教職員だけではなくて他の業種に関しても働き方改革が入った分、なかなか残業ができないということで、人材不足や募集をかけてもなかなか人が入ってこないこの実情で、働き方改革を進められる状態ではない業種もたくさんあります。

先生方、また皆さんも悩ましい現実もはっきりと浮き彫りになっているところもたくさんあったりするので、今後、前向きに考えていく必要があります。たかはる学園として、今後、子どもを一人も取り残さないためにも、先生の確保もしっかりしていかなきゃいけないといったところも必要かなとは思っています。質問でないのですが、感想として述べさせていただきました。以上です。

**教育長**　　ご意見ありがとうございます。

**教育長**　　他にございますでしょうか。

**教育委員**　（なし）

**教育長**　　よろしいでしょうか。

**教育委員**　（はい）

**教育長**　　ないようですので、ただいま議題となっております議案第７号　高原町立学校の教職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画については、原案のとおり決することでご異議ありませんか。

**教育委員**　（異議なし）

**教育長**　　異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり決定されました。これをもちまして、議案第７号　高原町立学校の教職員に関する業務

**教育長**　　量管理・健康確保措置実施計画についてを終わります。

**教育長**　　次に議案第８号　教職員の人事異動についてでありますが、議事の都合上、５のその他を先に行います。

教育長　　【５　日程第４　その他】
≪(1) 説明・質問事項　①説明事項　福丸委員からの令和８年１月教育委員会定例会での要望事項　宮崎県社会保障推進協議会の要望書について≫

教育総務課長　（資料に基づき説明）

教育長　　ただいま説明があったとおりでございますが、何かご質問等があれば挙手をお願いいたします。

教育長　　よろしいでしょうか。

温谷委員　　【質問】
２ページの上の方ですが、就学援助を受けながら新車を購入したり家を新築したりする人がいるということで、就学援助の申請の項目に新車購入などの項目を入れてくる人がいるということですか。

教育総務課長　【回答】
これまでは、外部の方から就学援助を受けているのかどうかを知っているのかは分からないのですけれども、新車を購入しているとか、そういった話が色々とありました。そういう話もあったもので、新車を購入された方の支払いの状況など車検証を今回から提出をしていただいて、残存価格とかそのあたりを見ながら、一定の基準を設けて審査をしている状況であります。

温谷委員　　【質問】
そのあたりに不審があるので、前までは民生委員さんの意見が添えられていたのですか。

教育総務課長　【回答】
以前は、民生委員がある程度家庭に入っていける状況があったかと思います。現在はなかなか子どもの家庭の状況を伺い知るというのも難しいですし、客観的な見方というのも難しい部分もありますので、民生委員の意見は必要とせず、それに代わるものとして他自治体でこのような事例があったので、そこを参考にしながら今回、導入したというところであります。

教育長　　よろしいですか。

温谷委員　　はい。

教育長　　他にございますか。

教育委員　　（なし）

教育長　　≪②質問事項　福丸委員からのＧＩＧＡスクール構想のその後の評価について≫

教育対策監　　（説明）

教育長　　ただいま説明をいたしましたとおりですが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

福丸委員　　こういう時間をいただき、また教育対策監からご説明いただきましてありがとうございます。教育委員会の資料から抜粋をしたところですが、訂正をお願いします。タブレット、ＰＣを活用した30回以上そして10回未満の回答もあったということで、回答に修正していただきたいと思います。

そういうことからですね、ＧＩＧＡスクールということでも、７、８年になるのですが、県の中でも高原町は一人ひとりに迅速に対応していただいております。このことは評価が割れているという事は皆さんもご存じだと思います。メリットとしてはですね、子どもが興味を持って学習に取り組める点とか、一人ひとりの学習進度や理解度に合わせて学べる、個別に最適化された学習が実現できる点です。また、教員の負担軽減にも貢献するといったメリットがあるということです。ＩＣＴ機器を使いながら学習に対して少しでも迅速に対応できるように、子どもが興味持って使えるということであります。

しかしながら、デメリットとしては健康への影響、集中力の低下、文字を書く機会の減少、タブレットで遊んでしまう子どももいる、そういう可能性があるということです。先ほど、教員の負担軽減にも貢献しますとありますが、ＩＣＴ機器の管理など、教員の負担増加のデメリットもあります。最近ではタブレットで動画を流してしまうなど、よくないことも聞きます。

この前の狭野小学校の閉校式に来ていた先生もタブレットを使うことでコミュニケーションが減ったと言われていました。以前は一人ひとりの健康状態について名前を読み上げていましたが、今はタブレットで管理されていることもあるようです。昔は厳しい環境の中で切磋琢磨して先生たちのコミュニケーションがすごくあったという話もあります。そういうことから、今の先生方も大変ご苦労はされていると思います。このような話を聞けば高原町では、どういう状況なのかなということもお聞きしたかったので、高原町の教育委員会の調査報告書の中から抜粋したところです。

教員の負担になることで、先ほどの時間外労働につながりなかなか帰れないといったところや、子どもたちの健康面、切れる子どもたち

も多いです。パっと見ることのできるタブレットですが、昔は辞書を見て時間もかかっていましたが覚えていたところもあったと、来られた先生からお話を伺いました。

やはり高原町では、そういうこともないように、しっかりとしたたかはる学園でのタブレットの使い方を進めていただきたいということで今日は質問させていただきました。

今回の回答からタブレットの使用回数も増えているということです。コミュニケーションの対応もしていただいておりWi-Fiがつながらないということもなくなっているようです。より良い学習の取り組みをしていただきたいと思います。

もう一点、気がかりなのは子どもたちの学習の仕方に問題があるということもお聞きしております。ある家庭では、明日からテストなのに、なかなかタブレットを見て勉強するということもなくて、そのまま朝を迎えているということです。以前は、今度、中間テストで頑張ったら何かを買ってあげるねといえば頑張っていたという話をお聞きしたのですけれども、最近ではそれではなかなか子どもが取り組んでくれなくて、どういう説明したらいいんだろうという悩みもあるようです。勉強をする環境などを整えてはいるけれど、なかなか子どもたちの学習に向かう姿につながらない、成績につながらないということも保護者から聞こえてきます。

そういうことから、これは学校だけではなくて、以前から言っているように家庭での問題もあると思います。地域がもうちょっと携わることで、学力の向上というものにつながってくるものかなということもありますので、今日は質問させていただきました。以上になります。ありがとうございます。

**教育長**　　ありがとうございます。

**教育長**　　他にございますでしょうか。

**教育委員**　　（なし）

**教育長**　　≪⑵ 連絡事項　①卒業式、②入学式、③転出教職員辞令交付式、④辞令交付式≫

**教育総務課長**　（説明）

**教育長**　　ただいま説明をいたしましたが、何か質問等があれば挙手をお願いいたします。

**有水委員**　　【質問】

卒業式の記念品贈呈の役割はどうなっていますか。

教育総務課長　【回答】
有水委員にはご相談をしたところですけれども、今回、高原中学校については、教育長が卒業証書ファイル、印鑑、図書カードも合わせて贈呈していただくということで考えております。また、後川内中学校については卒業生が２名で在校生はいない状態で、今回、地域の方にも広く呼びかけて参加をいただいております。その２名が登壇して、温谷委員と横山委員がそれぞれ贈呈していただくというようなことで、高原中学校と後川内中学校で取り扱いが違いますが、そのようにお願いしているところであります。

教育長　よろしいですか。

教育長　他にございますか。

福丸委員　【質問】
課長からお話があったように、狭野小学校でもそのようなことでよろしいでしょうか。

教育総務課長　【回答】
狭野小学校はそのようにお願いしたいと思います。教育委員の方がそれぞれされていたと思います。

有水委員　【意見】
これまで町からの記念品は町長や副町長が、教育委員会からの記念品は教育委員が贈呈というようにしていましたが、今回、中学校は、人数の多い学校と少ない学校で時間の都合もあり、種類も多く３人がそれぞれ贈呈するよりは、まとめて教育長が贈呈したほうが良いのではと思いますし、小学校はそれぞれが贈呈するという方法でよいのではないかと思います。

教育長　【意見】
小学校の場合は、私たちは祝辞を読みます。そして委員さんたちが記念品だったと思います。

有水委員　【意見】
教育委員会告示がなくなっていますので、町の祝辞と校長式辞、記念品贈呈ですよね。

教育長　【意見】
ですので教育委員さんの方から記念品を渡してもらうことになると

思います。

**有水委員**　【意見】
例年どおりであるとは思いますが、当日、進行の先生と確認をされるというのがいいと思います。

**教育総務課長**　【意見】
それぞれの学校に確認をしたいと思います。

**教育長**　それでは次に参ります。

**教育長**　≪(3) 令和８年度学校暦について≫

**教育総務課長**　（資料に基づき説明）

**教育長**　何か学校暦についてご質問、意見等があれば挙手をお願いいたします。

**教育長**　よろしいですか。

**教育委員**　（なし）

**教育長**　≪(4) 宮崎県市町村教育長及び教育委員会親和会規定の一部改正について≫

**教育総務課長**　（資料に基づき説明）

**教育長**　ただいま説明のとおりでございますが、何かご意見があれば挙手をお願いいたします。特にございませんか。

**教育委員**　（なし）
**教育総務課長**　賛成で回答してよろしいでしょうか。

**教育委員**　（異議なし）

**教育長**　賛成ということで回答いたしたいと思います。

**教育長**　予定していた議事が終わりましたが、全体を通して委員の皆さんから何かございますでしょうか。

**教育長**　よろしいでしょうか。

教育委員　　（なし）

教育長　　ないようですので、次に次回定例会についてお諮りをいたします。

教育委員　　（次回定例会について協議）

教育長　　それでは、４月の定例会につきましては、４月９日、木曜日、午後１時30分からに決定をいたします。

教育長　　よろしいでしょうか。

教育委員　　（はい）

教育長　　≪議案第８号　教職員の人事異動について≫

教育長　　人事案件ですので非公開で行います。また関係者以外の退出を求めます。

（非公開）

教育長　　非公開を終了し、これから公開とします。

教育長　　以上もちまして、令和８年３月定例会を終了いたします。
ありがとうございました。

◎閉　　会　　午後３時３０分

議事録署名委員　西田次良

有水りえ子